

成年向

侍女
悪魔

ヒルダちゃん



Fetish & Adult ONLY

侍女悪魔ヒルダさん



こんにちは いたうえいです。
今回は今更のべるゼバブ ヒルダさん本。
通常版を黒ヒルダ記憶喪失版を白ヒルダと
勝手に言ってます。

2012/12

拜啓。魔王様

おん

おん

——おい キモ市
こんな感じで
挟めばよいのか？

そのような習慣は
魔界の書物には
一行も書かれて
いなかったぞ

いやいや
常識っすよ常識！
人間の間では
一般常識ですよ！

本当に人間界では
このような行為を
するのが普通なのか？

人間界には私たちが知らない
奇妙な習慣や決まりごとが
まだまだあるようです…



ヒルダさんは
魔界から来たわけだし
人間界では常識でも
知らなくて当然!

いやいやいや
知らなくても
仕方ない
ですよ!

おい 古市
貴様 私をバカに
しているのか?

そのような話
今まで聞いた
こともないぞ

同居をしている
人間界のオスに対して
性欲処理という
行為が必要などと…



ほらトイレの使い方とか
風呂の入り方とかかって
当たり前すぎて誰も
話し合ったり指摘したり
しないじゃないっすか
アレと同じですよ…ねっ?

そりゃ人間の間では
当たり前習慣すぎて
わざわざ言うコトでも
ないっすからマジで!

ほんとに正解



——確かに……
私の人間界に対する
知識は不完全だが……

だからヒルダさんは
今まで聞いたことが
なかったんじや
ないっすかねえ？

まー男鹿も自分から
頼むようなタイプじゃ
ないですから——



頑張れ俺！
死ぬ気で
騙し通せ！！

ヒルダさんも
知らないなら
仕方ないっすよ
別に義務でもないし……

人間の習慣なんて
悪魔には関係ない
ですもんね

イッッ

舐めるなよ
人間風情が！
私は侍女悪魔として
特別な英才教育を
受けている……

人間の習慣を
完璧に覚えるなど
容易なことだ！！

よっしゃ！
ヒルダさん
ナイスです！！



熱をもっているし
ヌルヌルとして
極めた不快だな...



...これは何だ？
腫れているのか？



もう少しで
ヒルダさんの
乳首が見えるっ!!



えっとですね
ヒルダさん...
もう少しだけ
両側から寄せて
挟み込むように...

こちら貴様!

誰が気安く触って
よいと云った?
殺すぞ!!

いや…
あの…
その…

こーやって両手で
寄せてギユツと
挟むのが正しい
やり方なんです…

おまじゅ

正しいやり方?
こんな感じか…?

おまじゅ

ううツツ!!

そ…そんなに強く
絞められたら
あううっ!!

おまじゅ

おまじゅ

おまじゅ



何だこの
ザーメンという
不愉快な汁は？

びしょ

や

どろ

このドロドロとした
汁を排出させる行為が
『性欲処理』なのか？

理解できんな
人間の習慣は…

このような行為の
必要性がまったく
分からん

えっと 今回ののは
ほんの一例でして
他にも方法が…

そうか…
ところで
この後始末は
どうする
つもりだ？

次にお教えする
方法はそこらへんも
考慮してますんで…

アハ





脱いだぞ…
これでよいか？

で？
こんな布切れを
どう使うのだ？





ええとそれじゃ俺のここに下着を被せてください…



布が二重の部分で先っぽを包んで…

あ・の・ヒルダさんが俺のチンポを使用済みの下着でパンコキしてるっしかもノーパンで!!!

ううっ…そうですっ下着の生地でそこを擦るようにつっ!

どうだ古市
私のやり方で
合っているか？

なるほど
この先端を中心に
刺激するのだな…

くうッ！

うおっっ！！

どうだ？

どうか…？

きゅっ

うッッ

ドゥー

びゅ

びゅ

ヒルダさん
下着を外して…

両手で下着を払って
こっちに向けて…っ！
そこに…クロッチに
射精しますねッ！！

うっッ！！
ヒルダさんッッ！！

ザイメン射^で精るところ
見ててくださいっッ！！

うっ…っッ！！



確かにこの方法なら
先ほどと違って
あまり汚れんな…

—だが



やはり理解できん…



こんなモノを
また穿くのか？


人間界では
常識ですよ
いやいや
マジで！！



はあ？

えくと 実は…
その下着をそのまま
もう一回穿くのが
正しい作法なんスよ





ザーメンぶっかけた
下着をヒルダさんが
目の前で穿いてる…っ!!

ヒルダさんのマンコ…
俺のザーメンが
ヌルヌルにしてるんだっ!!!



ほら穿いたぞ...!
この不快な行為に
いったい何の
意味があるのだ!?

ヌルヌルして
気持ちが悪い...!!



うう~~~~っ!!
下着がヌルヌルして
へばり付いてくる...



まあまあ...
えくとですな
人間界の習慣である
『性欲処理』の
最後の方法は—



その御美足で
オレを踏みつけて
罵ってくださいいっ



ほほう…

最後のはまた
ずいぶんと
楽しそうだな…



うおっ

あっ

では…こうすれば
よいのかな？



ああっ…ッ！
ヒ…ヒルダ…さまっ！

ザーメンが染み込んで
うっすらマンコの形が
透けて見えるっ！！

やっ

うっ

いや〜ヒルダさん…
お上手ですっっ

ふうっ

さすがは
英才教育を受けた
侍女悪魔っス!!

ひぎい!!

ほら…
これはどうだ?

くうう!!

ギョッ

あはははっ
これは愉快だな

無様で情けなくて
驚くほど惨めで
本当にキモイぞ!!

も…申し訳
御座いませんっ

どうだ?
キモ市…

くっ!!





射精したい
…ですっつ



ぐうっつ!!

びび



びんっつ



ひっ!!



出したいのか?
ザーメンを…



あのドロドロの
汚らしい汁を?



いいぞ…
出させてやっても



ほら! 出してみろ
情けなく出せっ!!

出していいぞっ!!
汚らしいザーメンを
惨めにまき散らせっ!!!

で…射精ますっっ!!!

うぐっっ!!!



だがこれで
人間界の習慣は
完璧に覚えた

家に戻ったら早速
今回マスターした
『性欲処理』を男鹿に
実践してやろう!!

男鹿のヤツ
きつと涙を流して
感謝するに違いない

いや…あの
そのですね…

実に
楽しみだ…

拜啓。魔王様――



今回はちょっと消化不良気味
次はもっとダメな感じに…
次回はもう一回ヒルダさん本かな？

白ヒルダさんは黒ヒルダさんが
セットでないときめかない…。

白ヒゲさん



何だあ?
朝つばらから...

むんっ...



あっ
起きられましたか?
たつみさん...

すぐに済ませて
しまいますからね

!?



すいません…
手際が悪くて

いや…あの…
ヒルダ…さん？
何を…？



んっ

んっ



ん…んむっ!!
はむっ…んっ

あっきい…





あんっ…

ちゅっ

ぶっ

たつみさん…

ちよっ…!

ヤバいって!!

射精…るっ!!



ちゅっ

ちゅっ



んくっ

ちゅっ

ちゅっ



んん…っ!!

ちゅっ

ちゅっ



な…何で突然
こんなコトを？

飲み…ました



え？

朝のお目覚めフェラと
ゴツクンは嫁の勤めだと
たつみさんのお姉様が…



そんなデマを
信じるんじゃねー！！

あ…でも
私嫌では
ありませんよ



発行 CandyPop
発行日 2012/12/31

<http://itouei.blog77.fc2.com/>
itou_ei@apost.plala.or.jp

20121231



Candy*pop